

平成 29 年 6 月 29 日

一般財団法人マルチメディア振興センター

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 3 件の ASP・SaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。

これまでに認定したサービスの総数は 233 件（ASP・SaaS/215 サービス、IaaS・PaaS/11 サービス、データセンター/7 サービス）、163 事業者となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請：3 件（3 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	mabot	ワンマーケティング株式会社	BtoB マーケティングから商談までの集客・育成・選別・商談活動の支援のため、見込み顧客別のオンライン・オフライン接点管理機能、スコアによる見込み優先順位付け機能、商談・案件情報の一元管理機能などを提供するマーケティング・セールス支援サービス
2	MPN 共同利用センターネットワークサービス	N T T インターネット株式会社	公共料金や税金などをネットバンキング、モバイルバンキング、全国の金融機関窓口や ATM などから支払い可能とする「Pay-easy(ペイジー)」収納を利用するためのマルチペイメントネットワーク(MPN)への接続機能を共同利用型で提供するネットワークサービス
3	T-Log for Web	シンク・エンジニアリング株式会社	上下水道施設の水の流れや各種機器の状況・取得情報等を絵図やグラフとして視聴覚的に監視、パソコンやタブレット、スマートフォンにも表示でき、小規模から大規模施設まで柔軟に対応できるクラウド型遠隔監視サービス

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

(ご参考)

経 緯 :

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先 :

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話 : 03-6662-6854
FAX : 03-6662-6347
Mail : btr-ojoufj@fmmc.or.jp

財団ホームページ
<http://www.fmmc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト
<http://www.fmmc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人

「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」(ASPIC) に委託しています。

。